

# ウクライナ軍は露に対して「勝ち味」がないと知っている ——プーチン

<https://www.rt.com/russia/578418-putin-ukraine-offensive-odds/>

RT

June 21, 2023

ロシア大統領は、キエフの攻勢がなぜ急に終わったかのかを説明した。



ウクライナは、自分の軍隊が勝てる可能性がないとわかったので、主たる攻撃作戦を中止した、とロシア大統領ウラジミール・プーチンは、水曜日、発言した。

「我々の軍人たちの勇気と英雄精神、それに、ロシアに対するいかなる攻撃をもはね返す、指揮官たちの万全さによって、敵に勝利の見込みはなくなると、私は思う。彼らはこれを理解していて、そのため戦闘をやめたのだ」と、プーチンは、記者パーヴェル・ザルービンにクレムリンで語った。

ウクライナ軍は、長らく予告していた6月4日の攻勢を、西側で訓練された数個の旅団と、中でも特に、レオパルド戦車とブラッドレー装甲車を使って、開始した。

「奇妙なことに、それは今のところ、生焼け（slow burn）の状態にある。なぜなら敵は、深刻な兵員と装備の損失を被っているからだ」と、プーチンは言った。「今朝、早朝の時点で、わが軍は、245台の戦車と、678台のいろんな型の装甲車を破壊しており、かなりの数の敵方の死傷者は言うまでもない。」

キエフ軍は、現在のところ、深刻に失われたその旅団を再構築中であるが、プーチンの説明によると、この調子でこれ以上の死傷者を出すことは、彼らの戦略予備軍だけでなく、軍全体の戦闘能力を失わせるだろう。

この時点で、キエフの「攻勢作戦は進行していない」——砲撃や斥候隊のような、戦闘要素だけが働いているにすぎないという。

退役したアンドレー・カルタポロフ将軍は、2016年から17年にかけて、シリアでロシア遠征軍を指揮した人だが、彼もまた推定によって、ウクライナはこの調子でいくと、6月の終わりまでに、攻撃能力を使い果たすだろう、すでに軍の40%が戦闘不能に陥っていると言っている。

プーチンのコメントは、ロシア軍アカデミーと士官候補生トップのレセプションで行われたもので、セルゲイ・ショイグ防衛長官も列席した。プーチン大統領は、新しく任命された士官たちに対し、モスクワは軍隊に、必要なすべての兵器と必需品を供給すると約束した。

ショイグは新しい将校たちに、この時期の重大さについて強調し、ロシアの地政学的将来が危機にあると言い、西側は、ウクライナを武装させ、ロシアに対する制裁と隣国諸国の転覆を通じて、全面戦争を計画していると言った。

RT 関連記事：

ウクライナ軍、戦車の損傷を装い露軍との戦闘を避けよう  
としている——Der Spiegel

<https://www.rt.com/news/578394-ukrainian-tank-crews-feigning-damage/>

反転攻勢に対する強い抵抗を受け、ウクライナは明かに言い逃れで対応している。

ウクライナのこれまでの反転攻勢：破壊された兵器の最新  
ビデオ（必見）

<https://www.rt.com/russia/578306-videos-destroyed-hardware-ukraine-counteroffensive/>

キエフは今月だけで、西側の供給した器械を含め、数百の重量装備を失った。

## 反転攻勢はうまく行っていない——ゼレンスキー

<https://www.rt.com/russia/578402-zelensky-counteroffensive-progress-slow/>

進歩は「希望していたよりずっと遅い」とウクライナ大統領は BBC に語った。

### [訳者 Greatchain 注]

プーチン大統領の言うのはいつでも、不当なウクライナ政府による、正当な（国民投票による）ロシア領土とロシア国民への殺害やテロに対する、正当な報復である。帝国主義によるウクライナの占領などではない。それと正反対の精神によるものである。日本や西側やアメリカは、何度言ったらそれがわかるのか？ その曲解は悪意によるものである。

それを曲解することによって、ウクライナはロシアに勝ちつつあるかのような、（ここにある）事実とは全く逆の風評をばら撒かねばならない。誰のため？ アメリカのために！ 何と悲しくなる話ではないか！